

モニタリング結果報告書（平成24年度上半期）

施設	設	真鶴港
指定管理者	者	真鶴町
指定期間		H23.4.1 ～ H26.3.31
施設所管課		砂防海岸課（ 県西土木事務所小田原土木センター ）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

真鶴港みなとまちづくり協議会の開催等により港湾利用者の意見を反映した港湾の有効な利用に係るイベントの開催を行っている。
 限られた人的、物的経営資源のなかで、地場産業である石材業界、漁業者、ヨット係留者など多方面との調整を図りながら、経費節減の努力も継続している。
 利用者数は前年度同期比で14%の増である。
 全体として運営上も問題ないことから、B判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月17日	5月24日	○	×	○	無	
5月	6月11日	6月21日	○	×	○	無	
6月	7月11日	8月22日	○	×	○	無	
7月	8月15日	8月22日	○	×	○	無	
8月	9月12日	9月21日	○	×	○	無	
9月	10月10日	決裁中	○	×	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	1 真鶴港みなとまちづくり協議会を開催し、港湾利用者が意見交換することにより、港湾の有効な利用に係るイベントの開催等を企画した。	上半期に、協議会を2回開催。

	提案内容	実施状況
2	<p>真鶴町漁業協同組合主催の「魚まつり」に協賛事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海上保安庁の巡視艇の体験乗船 ・ヨットオーナーズクラブのヨット体験乗船 ・模擬店の出展 ・真鶴港利用に関するアンケート調査 	<p>9月31日に開催。模擬店を出店して真鶴港一帯を賑わいの場とした。</p> <p>巡視艇・ヨットの体験乗船は台風17号の影響により中止となりました。</p>
3		
4		
5		

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		15,758	—	—	15,758	15,758	0
予算額	前年度	15,758	—	—	15,758	15,758	0
	上半期	7,936	—	—	7,936	7,936	0
	下半期	7,822	—	—	7,822	7,822	0
	今年度	15,758	—	—	15,758	16,093	▲ 335 ①
	上半期	7,902	—	—	7,902	7,862	40
	下半期	7,856	—	—	7,856	8,231	▲ 375
上半期実績額	4月	—	—	—	0	1,116	▲ 1,116
	5月	—	—	—	0	1,090	▲ 1,090
	6月	4,382	—	—	4,382	2,124	2,258
	7月	—	—	—	0	1,177	▲ 1,177
	8月	—	—	—	0	1,166	▲ 1,166
	9月	3,520	—	—	3,520	1,189	2,331
	今年度 上半期合計	7,902	—	—	7,902	7,862	40 ②
	前年度 上半期合計	7,936	—	—	7,936	7,936	0
	対前年度上半期比				▲ 0.4%	▲ 0.9%	

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

③

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	○	電気料の値上げと港湾連絡車が老朽化が激しく維持費用が増える傾向だが、諸経費の節約で上半期は、ほぼ収支は均衡である。下半期は厳しい予想だが今後も経営努力を続ける。
② 今年度上半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度上半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：10万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	
下半期	0	
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	ヨット等出艇数	前年同期出艇数	前年同期対比増減率
4月	223 人	232 人	▲ 3.9 %
5月	298 人	181 人	64.6 %
6月	230 人	160 人	43.8 %
7月	293 人	310 人	▲ 5.5 %
8月	412 人	345 人	19.4 %
9月	278 人	294 人	▲ 5.4 %

	目標数	ヨット等出艇数	前年同期数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	1,350 人	1,734 人	1,522 人	28.5 %	14.0 %
今年度下半期計	1,000 人	— 人	— 人	— %	— %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度上半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	○	14%の増加。 東日本大震災の影響で出艇を控えた方々が回帰したことにより増加したものと思われる。
② 今年度上半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

分野	概要	対応状況
施設・設備	昨年度末から事務所1階のクラブハウスに窓ガラスを割られ侵入されることが数度あったため、ヨットオーナーズクラブより防犯カメラの設置要望があった。	クラブハウス及び事務所隣の防災倉庫に防犯カメラを、事務所内にモニターを設置した。
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等(県で記入)

<p>1 真鶴港港まちづくり協議会の活動を通じて、真鶴港利用者と良い意思疎通を図っており、運営にも反映されている。限られた経営資源のなかでの努力は評価できる。</p> <p>2 今後も「真鶴港の管理に関する基本協定」等諸規定に基づき各種業務を適正、効率的に処理できるよう指導を進めていく。</p>
--